

特殊 詐欺

生駒市内被害件数及び被害額（令和4年中・暫定値）

21件 約3,900万円

令和4年中の生駒市内の特殊詐欺被害は、前年と比較すると件数は令和3年中の8件に対し21件と13件増加し、被害額は令和3年中は約1480万なのに対し、約3900万円と約2420万円増加しました。1件あたりの被害額は平均すると約185万円と高額になっているほか、様々な手口で被害が発生しています。

被害の多い手口



●還付金詐欺

市役所職員等を名乗り「介護保険の払戻しがある」等と言ってATMへ誘導し、手続きのためと操作方法を偽ってお金を振り込ませる手口

●キャッシュカード型

警察官を名乗り「口座が不正利用されているのでカードを封印する」等と言ったり、金融機関職員を名乗り「カードが古いので交換する」等と言ってキャッシュカードをだまし取る手口

●架空料金請求詐欺

NTTファイナンス等の実在する企業を名乗り、「未納料金がある」等と言って指定した口座へ必要の無いお金を振り込ませる手口

① 誰かに相談することが大事！

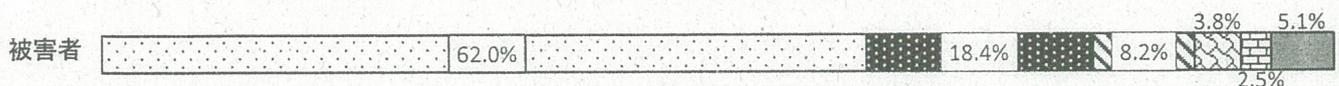
Q 誰かに相談しましたか？



被害に遭った方の93.3%が誰にも相談せずに被害に遭っています。一方、被害に遭わなかった方の44%は、誰かに相談していました。また、34.5%の方が自身で詐欺を見破っています。一人で考えず、まず誰かに相談することが被害防止につながります。

② 被害に遭わないための対策

- 被害者の62%が被害防止の対策をとっていませんでした。一方、通報者（被害無し）の中で「対策を取っていない」と回答したのは約32.5%です。いつ被害に遭うかわかりません。
 - ・特殊詐欺被害のほとんどが「犯人からの固定電話への着信」がきっかけです。自宅の固定電話を「防犯電話」に替える等して「固定電話対策」をしっかりとしましょう。
 - ・1度電話を切り、相手が名乗った人物が本当に実在するのか折返し電話をかけ確認をする等の対策をしましょう。
 - ・ナポくんメール等を活用し、流行りの手口や発生状況について把握しておきましょう。



- とくに対策を取っていない
- ナンバーディスプレイ
- 迷惑電話防止機器
- なんでも家族や知人友人に相談する
- 在宅中も留守番電話設定
- 警察の広報ツールを利用して手口を知るようにしている

東生駒交番だより

7月号



生駒警察署
☎ 74-0110

東生駒交番
☎ 74-3853

